

＝ 廣 報 ＝

おおだて

No. 689



11月2日、3日の両日、第1回大館圏域産業祭
が樹海ドームを会場に開催されました。また、協
賛行事として大館地方卸売市場では、市場まつり
が行われ、どちらの会場もたくさんの市民でにぎ
わいました。

1997

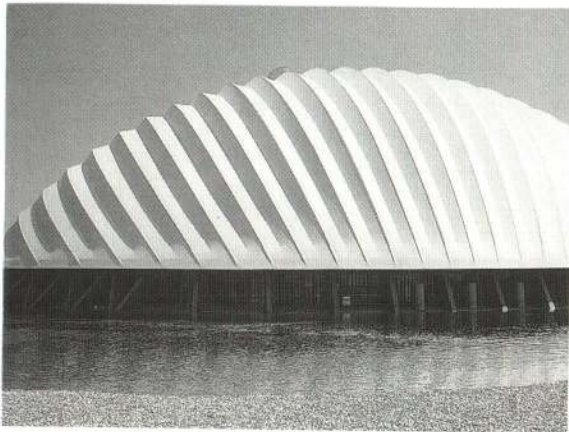
11.16

冬のドームは どうなるの？

今年八月にオープンした大館樹海ドーム。使用者と見学者を合わせた入館者数は、予定を上回るペースで増え続け、十月十日のニュースポーツ・イン・ドームで区切りの十万人を達成しました。利用者がなかったという日もなく、ほぼ順調な滑り出しといえます。これから、初めての冬を迎え、一年を通じて使用できる施設として、天候からの自由を大いに発揮して欲しいものです。そこで、冬のドームについてのちょっとした疑問をドーム担当者から聞いてみました。

Q. ドームの雪はどうなるの？

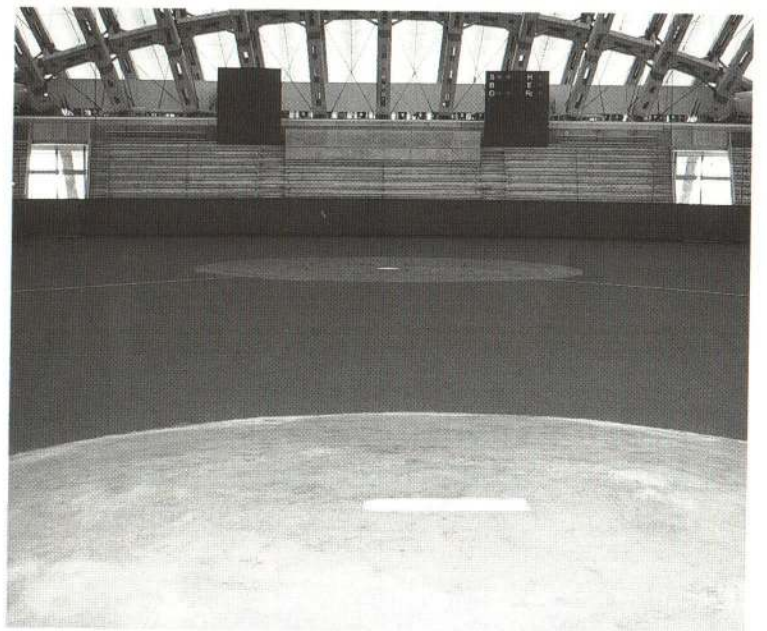
A. ドームの屋根は雪が積もりにくい構造になっています。もし、積雪があった場合でも、センサーが感知して二重膜構造の中に温風が吹き込まれます。そうすると、積もった雪は長方向（だ円形の横長の部分）に落ちるようになっていきます。雪ど



け水はドーム前の池に流れます。また、駐車場の雪はドーム専用設置された2台の除雪車で除雪します。

Q. ドームの中の寒さは？

A. ドーム内は外気より7℃ぐらい暖かくなります。全館の暖房はありませんが、客席の足元とフェンスの下のほうから温風が吹き出します。ただ、それでも、寒い日もあると思いますので、見学するかたは、厚めの服装をご用意ください。



Q. 年末年始の休館日は？

A. 市のほかの施設と同じく12月27日から1月4日までです。

Q. 冬場の予約状況はどうなっていますか？

A. 土曜、日曜、祝日から予約が入っている状態です。平日はまだ余裕がありますが、予約はお早めにお願ひします。日中は照明なしでも十分利用できますので、個人での利用も歓迎です。利用日についてはお気軽にお問ひ合せください。



Q・冬はどんな利用法が多いですか？

A・予約をみると、学校や企業の練習や合宿など、野球が中心です。次に多いのはゲートボールで、冬の運動会というのみみられます。

そのほか、多くのスポーツの用具を準備していますので、ご利用ください。

※サッカー、ラグビー、アメフト、キックベース、ターゲットバードゴルフ、インデアンカ、テニスなどの用具を貸し出しています（一部有料です）。

Q・冬期間に使用するときの注意点は？

A・冬期は外ばきは雪でぬれてい入るときには内ばきへのはきかえが必要です。ほかはいつもと同じです。

Q・冬にみんなが参加できる行事はありますか？

A・ドームが主催する行事では、ニュースポーツ（フットサル、ターゲットバートゴルフ、テニスボール）の講習会と競技会を行います。また、キックベースボールの大会や屋外で雪に関するイベントも予定しています。

Q・ドームの裏にある丘（芝の丘）で冬は遊べるの？

A・そり遊びぐらいはできるようなにしたいと思っています。ただ、ドーム側の斜面は落雪の危険があるため、閉鎖します。ほかにコミュニティ広場で歩くスキーを楽しめます。

【中】大館樹海ドーム事務局

☎45-2500

営業時間 9時～21時30分

休館日 第2・4月曜日

（祝・祭日の場合は翌日）

『おいらが1番！ '97』

米代川流域ちびっ子チャレンジフェスティバル

とき 12月23日(火) 祝日 11時～ ところ 大館樹海ドーム

米代川流域の市町村は、拠点都市として、ともに活動を進め、あきた北空港の開港のめどがたつなど、様々な成果を挙げています。その地域内の18市町村の小学生が集まり、ゲームやクイズを通して交流を深めます。各ゲームの賞品のほかに、楽しみ抽選会などもあります。寒さに負けず、ぜひ参加ください。



ゲーム内容

チーム競技

○30人31脚走

30チーム

50メートルを最も早く駆けぬけたチームが勝ちです。

○チームジャンプ

30チーム

（長縄跳び）

2人が縄を持ち、10人が跳び、1分間に跳んだ回数を競います。

○一輪車リレー

20チーム

3人1チームです。コースには障害物があり、脱輪するとペナルティ。

個人競技

○ライトプレーン競技 50人

（ゴム動力模型飛行機競技）

飛行機の滞空時間を競います。

○ウルトラクイズ 自由参加

申し込みはいりません。

申し込み方法

市内各小学校と市役所地域振興課にある申込書に記入のうえ、郵送かファックスで左記までお送りください。

締め切り

12月5日（金）

※申込者多数の場合は抽選で決定します。

【中】〒017大館市字中城20番地

大館市役所 地域振興課

☎49-3111（内線353）

FAX 49-11198

忠犬ハチ公が取り持つ渋谷区

くみんの広場に 大館の物産も出展

十一月二日、三日東京都渋谷区で「渋谷区くみんの広場」が開催され、大館市では今年から物産品や特産品を出品しました。また、一日には渋谷駅前で、キャンペーンレディーなどによる観光PRなども行いました。



キャンペーンレディーの岩淵さんが渋谷駅前で大館の観光などをPR。



ハチ公の子孫も会場では大人気でした。自分で飼育してみたいというかたもチラホラ！



大館の伝統的工芸品である曲げわっぱには、製造法などを熱心に質問されるかたもあり、出展した目的を達成しました。



大館の物産であるきりたんぼや漬物、地酒などが飛ぶように売られていました。

大館市社会福祉事業団

職員採用試験のお知らせ

職種及び採用予定人員

一般事務、生活指導員、栄養士、寮母（父）、看護婦（士）

各職種若干名

※生活指導員は、社会福祉士または社会福祉主事の資格が必要です。看護婦（士）、栄養士は、免許取得者に限ります。

受験資格

▽各職種 A

昭和44年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれたかた

▽各職種 B

昭和34年4月2日から昭和44年

4月1日までに生まれたかた

▽各職種 C

昭和24年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれたかた

受験申込書の請求及び申し込み手続き

福祉事務所へ申込書を請求、提出してください。郵送による請求及び申し込みの場合は、封筒の表に「職員採用試験」と朱書きし、返信用封筒（あて先及び郵便番号を明記し、80円切手を張ること）を同封してください。

受付期間・12月2日（火）まで

8時30分～17時15分

試験の日時と場所

◇一次試験（筆記試験）

とき・12月7日（日）10時～

ところ・中央公民館視聴覚ホール

合格発表・12月11日（木）

※合格者本人に通知します。

◇二次試験（作文、面接）

とき・12月21日（日）

ところ・大館市総合福祉センター

合格発表

合格者本人に通知します。

※採用年月日は平成10年4月1日の予定です。

〒017-0017 大館市字三の丸103-4

大館市総合福祉センター内

福祉事務所

☎49-13111（内線402）

※土、日、祝日は受け付けしません。郵送の場合は12月2日（火）必着です。

市民読書感想文 審査結果発表

第28回市民読書感想文コンクールへのご応募ありがとうございました。今回のコンクールには、一般の部・高校生の部合わせて20編の作品が寄せられ、審査の結果、次の作品が最優秀作・優秀作に決まりました。

○高校生の部

☆最優秀作

「少年H」を読んで

加藤 聡子さん 鳳鳴高校 2年

☆優秀作

友人とは何か

横井 梓さん 商業高校 1年

「ぼくは勉強ができない」を読んで

藤嶋 徹さん 大館高校 2年

かまちの生き方について

山田 希さん 商業高校 1年

「こんなふうになりたい」を読んで

虻川 洋子さん 商業高校 2年

○一般の部

☆優秀作

「昭和・遠い日・近いひと」を読んで

達子 潤さん 部垂町

「私が壊れる瞬間」の著者への書簡

佐々木 典子さん 田代町2区

市長リポート

No. 148



犯罪の低年齢化

に思う

神戸の少年犯罪をはじめとした、凶悪犯罪の低年齢化、そして、大館のクジャク事件は、皆さんに大きな衝撃を与えたことと思います。ここ数年、未成年者による犯罪が凶悪化し、少年法の見直し論議があがったり、日本の教育制度自体に疑問の声があがったりしています。しかし、教育には、学校、家庭、地域社会などを含めた社会全体が深く関わっており、法や制度を変えるだけでは問題の解決は難しいのが現状です。

また、この問題には子供たちを取り巻く社会環境の変化、例えば、核家族化、少子化などの影響も少なからずあるかもしれません。そうしたことから、今は、家庭、学校での教育に関して迷いの時期だと思えます。実際、私も子供の教育には試行錯誤しているのが現状です。一般的にいわれている、しつけは家庭で、勉強は学校でという区分は、すでに限界にきているのではないかと考えられます。子供の教育、しつけは当然大事なことです。その際、子供に対して愛情をもって接しなかつたら意味がありません。しかも、自分の子供だけでなく、次世代を担う子供たちみんなに広く愛情をもって接することが大切です。そして、日常の何げない対話、悩みを打ち明けられる信頼関係など、原点と考えることから考え直す必要があります。

大館出身で、障害者の教育に一生をささげた、横山一成先生の言葉に、「見つめる・認める・見とどける」というのがあります。これには、教育の本当のあり方が表されていると思います。教育とは、ただ教えるということではないのです。相手をいつまでも見つめてあげて、その人を個として認める。そして、最後まで見とどける。その姿勢が大切だと思います。これらは、愛情がなければできないことです。私自身もこうありたいと思います。

小 畑 元

お知らせ

森は生きてゐる



12月12日(金)
17:30開場・18:30開演
ところ：市民文化会館大ホール
入場料：2,500円(全席自由・当日500円増)
チケットは欄外記載のプレイガイドで発売中
問い合わせ：市民文化会館 ☎49-7066

催し

アルカディア トリオウイーン

新進ピアニストとウイーン・フィルハーモニー精鋭メンバーによる室内楽です。
とき・11月30日(日)14時開演
ところ・市民文化会館大ホール
入場料(全席自由)
大人 3,000円
高校生以下 1,500円
※当日はいずれも500円増し
プレイガイド(市内)
アリス楽器、いとくショッピングセンター、コンチェルト、正札竹村、ジャスコ、高友種苗店、竹村楽器店
☎42-3196

湯夢湯夢の里フェスティバル

当日は温水プール及び湯夢湯夢の湯を無料開放します。
とき・11月23日(日)
ところ・湯夢湯夢の里

内容

◇温水プール
9時30分から水泳大会を行います。また、流水プールやウォーター 슬라이ダーはもちろん、25メートルプールも水泳大会が行われていない時間帯は無料開放します。
◇湯夢湯夢の湯
一日無料開放しますので、ご家族おそろいでおいでください。なお、当日は混み合うことが予想されますのでご了承ください。

募集

保育所・幼稚園

10年度の園児

年齢
3歳児・6年4月2日から

7年4月1日生まれ
4歳児・5年4月2日から
6年4月1日生まれ
5歳児・4年4月2日から
5年4月1日生まれ

▼保育所・児童館

(3歳児・5歳児)

- 葛原保育所 ☎52-13283
- 二井田保育所 ☎49-15471
- 真中保育所 ☎49-16953
- 下川治保育所 ☎49-16269
- 沼館保育所 ☎43-10458
- 花岡保育所 ☎46-11154
- 矢立保育所 ☎46-11860
- 長木保育所 ☎48-14808
- 雪沢保育所 ☎50-2207
- 大滝児童館 ☎52-2379
- 山館児童館 ☎49-16134
- 天下町児童館 ☎48-13308
- 松峰児童館 ☎48-14992
- 受付期間・12月1日～12月10日
※入園希望の場合は直接保育所、児童館へお申し込みください。
- ▼市立幼稚園
- 桂城幼稚園 ☎42-10690
4歳児・120人
5歳児・若干名
- 花岡幼稚園 ☎46-11206
4歳児・80人
5歳児・若干名
- 白沢幼稚園 ☎46-11339
4歳児・40人
5歳児・若干名
- 受付期間・12月1日～22日
※入園希望の場合は直接幼稚園へお申し込みください。

'98 手作り年賀状

「広報おだて」では、楽しくてユニークな手作り年賀状を募集しています。採用作品は一月一日号で紹介します。



応募方法

官製はがき(年賀はがきは不可)の表面に送り先とあなたの住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。
裏面には
①イラストや漫画
②新年の目標や将来の夢
の2つを必ず書いてください。
※イラストや文字は黒1色で、太めに濃く書いてください。
締め切り
12月10日(水) 当日消印有効
送先
〒017大館市字中城20番地
「広報おだて」年賀状係
※応募者多数の場合は選考し、採用者へは図書券を贈ります。
☎総務課(内線258)

農の技を磨いてでっかい夢を

県では、優れた農業者を確保、育成する目的で、営農に必要な基礎知識や生産技術を修得する

ための研修制度を設けています。現在、この制度の10年度の研修生を次のとおり募集しています。
対象
新規にまたは現に農業に従事する、おおむね40歳未満のかたで、研修終了後県内に就農が確実と見込まれるかた。

研修の種類
◇農業後継者技術習得研修
県の農業、果樹、畜産の各試験場で行う研修。
◇国内先進地農家留学研修
県内外の優れた農業者(法人)のもとで行う研修。
◇企業の農業経営実戦研修
農業担い手研修教育センター及び企業の農業経営を行う法人における実戦研修。
◇農業青年海外派遣研修
アメリカの優れた農業者のもとで行う2年間の研修。

応募方法
農業改良普及センター(片山3丁目)にある申請書等に必要事項を記入のうえ、同センターに提出してください。
締め切り・11月28日
※面接は12月下旬に、研修生の決定は2月上旬に予定しています。

※市でも研修費の一部を助成しています。
☎大館地区農業改良センター
42-11438
または農林課(内線343)

プレイガイド

いとくショッピングセンター、ジャスコ、正札竹村、又久書店(大町店・清水店)、音の店いわしや、ムジーク、コンチェルト、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、乳安商事大町店(扇田)、市民文化会館



市役所 49-3111

10年度児童福祉週間の標語

厚生省では、毎年五月五日から十一日までを児童福祉週間と定め、児童福祉の理念の普及啓発活動を行っています。その一端として、十年度に使用する標語を募集しています。

応募方法

はがきに作品(一点)、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、所属、電話番号を記入のうえ送付してください。

締め切り・11月30日(必着)
※著作権は主催者に帰属し、応募作品はお返ししません。
参考(昨年の作品)
「けんかをするときみしいよ
なかよくすると楽しいよ」

〒104 東京都中央区銀座3-11-18 ども未来財団「標準語募集」係 ☎03-15550-9447

講座・講習

受講してみませんか

婦人会館の教室

お正月料理教室

昼の部 12月10日 10時~13時

夜の部 12月11日 18時~21時
定員・各20人
材料費・2,000円
持ち物
エプロン、三角巾、タッパー、ふきん2枚

クリスマスケーキ作り教室

とき・12月18日(木)
昼の部 10時~13時
夜の部 18時~21時

定員・各20人
材料費・2,500円
持ち物
エプロン、三角巾、ふきん2枚

※両教室とも定員になり次第締め切ります。
〒49-7028 大館婦人会館 ☎49-7028

職業訓練センターの講座

○小筆を使った「実用書道講座」
とき・12月13日~3月28日
毎月第2、4土曜日(全8回)
13時~16時

内容

楷書・行書・かなの基本、のし紙・のし袋、写経など。

受講料・4,000円

ほかにテキスト代500円
○手芸・編み物講座
とき・12月4日~3月26日
毎週木曜日(全16回)
13時30分~16時30分

内容

ポシエット、セーター、リバーシブルベストなどを製作。
受講料・8,000円

ほかに材料費が1作品当たり2,000円程度
定員・両講座とも15人
申し込み方法
両講座とも、訓練センターに備え付けの申し込み用紙に記入、または電話で申し込んでください。

締め切り・両講座とも11月25日
※応募者多数の場合は抽選で決定し、受講決定者には、11月26日に電話で連絡します。

〒43-5817 大館地域職業訓練センター

その他

電線地下埋設工事に協力ください

大町地区と南町地区(略図参照)において、電線を地下に埋設して地上の電柱をなくし、景観の良い街並みをつくる工事が行われます。歩道に電線を埋設するため、工事期間中は歩行者などがご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事期間

11月末~平成10年12月
〒0186-6213 北秋田土木事務所 ☎0186-6213111



高齢基礎年金の受給資格について

高齢基礎年金は、保険料を納めた期間と保険料を免除された期間などの合計が二十五年以上あるかたに支給されます。支給を開始する年齢は原則として六十五歳からです。ただし、希望により六十六歳以降に繰り下げ増額された年金を受け取ることや、六十歳から六十四歳の間まで繰り上げて減額された年金を受け取ることもできます。

六十歳までに保険料を納めた期間などが二十五年に満たないため、受給資格が得られないかのために、七十歳になるまでの間、任意に加入できる制度もあります。

○市民課年金係(内線236)

知事面会日

皆さんの提言、提案などを知事が直接聴いて、積極的に県の施策に取り入れるため、「知事面会日」を設けています。

面会日時

毎月第1月曜日 10時~12時
面会場所・県庁3階 知事室

申し込み方法

住所、氏名、職業、電話番号及び面会内容を記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込みください。

※申し込みは面会日の前月15日まで受け付けます。

〒010-70 秋田市山王4丁目1-1 県広報課
☎0188-60-1107
FAX 0188-60-1107

納期内に納めてください

十一月は国民健康保険税第五期の納期となっています。忘れずに納めてください。

○収納課(内線225)

市民の善意

▽養護老人ホーム「成章園」扱い
曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子
和やかボランティア会 理容奉仕

▽青少年ホーム扱い
蛇川町子さん(片山5区) 書籍(小説) 195冊

▽中央図書館扱い
佐藤カネさん(川口1区) 図書購入費50万円(5月8日)

▽社会福祉協議会扱い
小林キヨさん(常盤木町) 2,000円

シルバー人材センター婦人部 3,530円

ボランティアのぎくの会 5,000円

大館市連合婦人会 50,000円

福祉バンク大館 5,000円

書道研究桂門会 30,000円

県内の情報を満載

'98年版「県民手帳」発売中。一冊500円 お求めは、市役所企画調整課または各出張所で!

大館ふるさと大館へ

大館ふるさと会からのたより ③②

会員 原 保江さん
(東京都多摩市在住)



ふんわりと想ひ

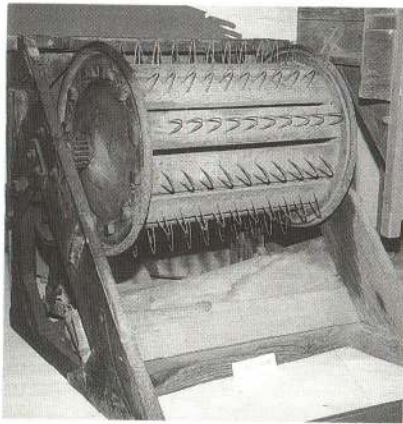
故郷を離れて早四十年余り。ラジオしかなかった時代に生まれ育った私は、学校から帰ると毎日のように、いつも高いところに置いてあったラジオの前に立って、

耳をくつつけるようにして聞いていました。誰に遠慮してか、音を小さくして聞いたものです。そういう時代に、西館の谷地中から花輪線扇田駅までの片道一時間と、東大館駅から鳳鳴高校までをてくてく歩いて通ったものです。雪が多かったあのころ、こんなことがありました。いつものとおり扇田駅へ向かって歩いていたら朝のことでした。列車に乗り遅れそうになり、近道をと、駅まで二百メートルくらいある線路上を歩いていたらときに列車が来てしまいました。雪が深く、列車はラッセル車だったため、私の感覚では十分

距離をとったつもりで、線路脇に腰まで雪に埋まり避けていましたが、何と、私の五メートルぐらい手前で列車が止まってしまったのです。国鉄を止めるということは、大変なことだったので。そのときはホームに着いて調書をとられただけで、遅刻することなく登校できました。しかし、この日は列車の運転手のば声と調書のこと気がかり勉強になりませんでした。昼ごろ電話があり、叱られるものと覚悟して取った受話器から「気にしないで一生懸命勉強しなさい」と優しい、温かい言葉に涙が止まりませんでした。忘れられない思い出のヒトコマです。今、また、故郷をテーマに「ハチ公物語」を浪曲にと、同級生からのヒントで取り組んでおります。またお会いできる日を楽しみにしております。

※原さんは現在、浪曲師玉川お福として活躍中です。

これなあに?



足踏み脱穀機

この足踏み脱穀機は昭和30年代ごろまで市内の農家で使用されていました。稲刈りが終わり、乾燥した稲を農家の庭先で足で脱穀したということです。お年寄りのかたは、鼻唄を歌いながら脱穀したものだとか懐かしく思い出されることでしょう。この脱穀機を操作するためには、相当なリズム感が必要だったようです。

現在は機械化されていますが、よく見られるコンバインの内部にはこれと同じような円筒形の機械が入っています。

仙台発 → 大館着

前略

大館市民になりました ⑦⑨

☆今回は、有浦五丁目にお住まいの柳平保身さんご一家です。

Q. ご家族は何人ですか?

私と妻の睦枝と長女美寿、二女美佳の四人家族です。

Q. どちらからおいでのになりましたか?

四月に仙台市から転勤してきました。仕事の関係でいろいろなところに転動しています。

Q. 大館においてになつてどんなことがありましたか?

仙台にいたころと比較して学校や買物するお店が近くて便利になりました。また、市内にはたくさん温泉があって、子どもたちも温泉好きになってしまいました。そこで暇があればいろいろな温泉に行っています。樹海ドームの誕生祭に長女がカラーガイズで参加させてもらいました。とてもいい記念となったようです。大館は、全体的には人の温か味を感じるとてもよい街ですね。

Q. 食べ物や言葉はいかがですか?

山菜がとてもおいしいですね。特に初めて食べたのですがミズがおいしかったです。料理の仕方がわからなかったのですが、近所のかたから聞いて食べて見ました。そのほかに、水道水がとてもおいしいですね。

言葉については、私が岩手県出身ですからあまり困りませんでした。

Q. 大館に望むことは?

高速道路のインターチェンジが遠いことなど、交通の便がよくありません。来年開港する大館能代空港が完成したら少しはよくなるのではと期待しています。その他、下水道の整備が遅れていますね。また、子どもたちの遊べる広場が少ないように思います。



大館の歴史散歩

郷土博物館の展示紹介⑩

小野儀助の日記



大館の呉服店「マルコ」の主人小野儀助が残した明治二十年から三十一年までの日記（和紙に筆で書いたもの）九冊が展示されています。

儀助は、田地二十町歩を小作させていた地主でもあり、明治期の大館を代表する実業家の一人でありました。また、時代は文明開化

とはいっても秋田県内にまだ汽車が走っていないころのこと、儀助は明治五年、八年、十七年、二十七年、三十年と五回も関東、関西を旅行して見聞を広めた、当時のいわゆる文化人でもありました。

さらに儀助は俳人でもあり、松涛庵月香と号し、全国的な梅黄社の句誌に秀嶺という別号で投稿した句が天地人の賞の中でも一番よい天に入選した実績もあります。

この日記は生糸、反物の商取り引きなど商売のことははじめ、戊辰戦争の戦後処理や大館から東京までの徒歩旅行、知人・友人との交遊、家族や出入りの人の動静、冠婚葬祭、医療、米価、鉄道敷設、大館中学校建設のことなどが書かれています。また、世情の雑録から四季の移り変わりにいたるまで広範にわたり細密に記述されており、明治前期から中期の生き生きとした様子を知ることのできる貴重な資料です。九冊の日記に登場する人物は、実に七百人を超え、忘れかけている有名、無名の懐かしい人の名も文中のどこどこに見つけることができます。

この日記は、昭和四十九年ごろ小野家から大館市に寄贈されたものです。

大館郷土博物館

※大館市史編さん委員会が発行した「小野儀助日記」一巻から三巻までを欲しいかたは実費でお分けします。

大館の方言講座

労働に関することば

アギマ、アガマ：ひま、余暇
エバル：鉄で土を起こし畝をつくること。

マルギ：稲や草を一定の量にたばねたもの。

マニヨ：6尺ほどの棒に穂先を内にして絡ませかけることにより、稲の乾燥をする。

ヨイコ：相互扶助のこと、農繁期などに労力共助すること。

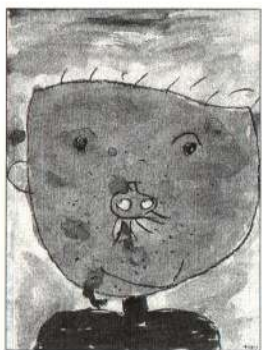
ヨナガ：農作業の不良、特に稲の作柄の不良。

「大館市史」から

ちびっ子ギャラリー おじいちゃん



高山ゆうすけくん
かけっこしたらおじいちゃんより僕の方が速いんだ。



金田いずみちゃん
おじいちゃんと一緒に長木川で白鳥に餌をあげるんだ。



田中たかひろくん
一緒にかくれんぼして遊んでくれるおじいちゃん大好き。

向陽幼稚園

おおだてがヒント

- ▽問題
- ①米代川流域ちびっ子チャレンジフェスティバルはいつ?
 - ②社会福祉事業団職員採用試験の一次試験はいつ?
 - ③市民読書感想文の高校生の部で最優秀作となったかたのタイトル名は?
 - ④10月16日号のクイズの応募総数は何通?
 - ⑤10月中の大館市での交通事故件数は何件?
- ▽締め切り
11月25日(火)当日消印有効
※正解者の中から抽選で5人に、テレホンカード(秋田犬)を贈ります。
- ▽応募方法
はがきに住所、氏名、年齢
- ▽問題
- 性別、答え(例①-②-)を書いて応募ください。また、日ごろ感じていることなども記入ください。
- ▽応募先
〒017 大館市宇中城20番地
広報おおだてクイズ係
- ▽10月16日号の答え
- ①11月1日
 - ②市内の花屋さん
 - ③大館樹海ドーム
 - ④10月1日
 - ⑤図書券
- ▽10月16日号の当選者
- ・安田伸子さん(南神明町)
 - ・富樫トモ子さん(水門町)
 - ・石田カヨさん(中神明町)
 - ・河田マサ子さん(旭ヶ丘)
 - ・斎藤美和さん(御坂)
- ※応募総数56、全問正解数45



このコーナーでは、市内のお気に入りの風景や微笑ましいスナップ、あつと驚くような決定的な瞬間など、市民の皆さんが撮ったスナップ写真を紹介します。



▲アメリカンな雰囲気があります。新しい白い家がイメージを一層引き立ててくれます。

3枚とも、いつもの散歩コース。「いいな」と思っている風景です。

撮影者：大黒谷さゆりさん（獅子ヶ森1区）



▲「茶色に白の窓ぶち」というのが、スウェーデンの家のようで気に入っています。無造作な感じがいいんです。



▲ここはフランス風です。奥にある家（茶色）がまさに今風なのですが、こうやって見ると欧風なイメージで、とてもどかです。

「パチッと！」コーナーへの応募方法

お気に入りの写真に写真説明及び応募の動機を一言添えて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して郵送、または持参してください。応募作品は未発表の自作品で、サイズはサービス判。採用されたかたには図書券を贈ります。また、応募いただいた写真は採用、不採用にかかわらずお返しします。ただし、応募が多いため掲載、審査などの関係で返却に相当の日数がかかりますのでご了承ください。

申し込み及び問い合わせ先

総務課広報広聴係(住所等は下欄にあります)

10月の交通事故等件数

()は1月からの累計

- ◆交通事故 41件(270)
傷者 53人(331), 死者 0人(3)
- ◆火災 2件(30) ◆救急 107回(1175)
消防テレホンサービス ☎42-0119

☎ 広報おおだて 平成9年11月16日号(No689)
発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地
0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

☎ 広報おおだては再生紙を使用しています。

編集後記

□季節が夏から秋、そして冬へと駆け足で移り変わろうとしています。この時期は、卒業生が進路を決める時期であり、その進路が将来の自分の道を決定させるという大切なときであるといっても過言ではありません。親のためではなく、自分のため一生懸命、悔いの残らない選択を望みます。(彦)

□先々週、先週と二週続けて旅行してきました。ひとつは初めての海外。連日三十度を超える常夏の国。もうひとつは雪がちらつく北海道。わずか十日間で夏と冬の両方を経験しました。どちらの旅もメンバーに恵まれ、楽しく過ごすことができ、良い思い出になりました。でも、そのつけがまわり、今は原稿に追われる毎日です。(送)

□広報を担当して半年が過ぎ、広報編集のサイクルにやっとな慣れてきました。初めてカメラを渡されてから自分の間、シャッターボタンを押すのが本当に怖かったです。今は、それもなくなりました。この点は進歩したといえるかもしれませんが、写真の出来のほうは、余り変わっていないように感じます。(サ)